



孔子学院总部/国家汉办
Confucius Institute Headquarters(Hanban)

中外文化交流故事丛书
中外文化交流物語叢書

“南海I号”与海上丝绸之路 | 汉日对照

「南海 I 号」と海のシルクロード

李庆新 著



北京语言大学出版社

BEIJING LANGUAGE AND CULTURE

<http://www.purpleculture.net>

© 2018 北京语言大学出版社，社图号18120

图书在版编目 (CIP) 数据

“南海I号”与海上丝绸之路：汉日对照 / 李庆新
著. -- 北京 : 北京语言大学出版社, 2018.11

(中外文化交流故事丛书)

ISBN 978-7-5619-5276-4

I . ①南… II . ①李… III . ①汉语—对外汉语教学—
语言读物 ②南海—沉船—考古发掘—文物保护—宋代 ③海
上运输—丝绸之路—中国 IV . ①H195.5 ②K875.3
③K203

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2018) 第 197919 号

“南海 I 号”与海上丝绸之路
“NANHAI I HAO” YU HAISHANG SICHOU ZHI LU

总策划: 马箭飞

策划: 夏建辉 张彤辉

翻译组织: 五洲汉风教育科技(北京)有限公司

周高宇 滕连帅 李 磊 邓成保 邢 妍 季 悅

日文翻译: 吉田泰谦

日文审校: 王 涵

日文审订: 东孝拓

责任印制: 周 焰

图片提供: 微图 前图库 FOTOE

排版制作: 北京创艺涵文化发展有限公司

出版发行: 北京语言大学出版社

社 址: 北京市海淀区学院路 15 号, 100083

网 址: www.blcup.com

电子信箱: service@blcup.com

电 话: 编辑部 8610-8230 3647/3592/3395

国内发行 8610-8230 3650/3591/3648

海外发行 8610-8230 3365/3080/3668

北语书店 8610-8230 3653

网购咨询 8610-8230 3908

印 刷:

版 次: 2018 年 11 月第 1 版 印 次: 2018 年 11 月第 1 次印刷

开 本: 787 毫米 × 1092 毫米 1/16 印 张: 9.5

字 数: 142 千字

定 价: 98.00 元

中国与其他国家、民族之间的文化交流具有悠久而曲折的历史。在中国与其他国家之间，通过直接的和间接的、陆路的和海路的、有形的和无形的多种渠道，各种文化、经济、思想、人员方面的交流，可以上溯至秦汉时代，下及于当今社会。长期的、多方面的交流，增进了中国与其他国家、民族之间的了解，使人类的共同财富（物质的和精神的）更加丰富。

“中外文化交流故事丛书”的宗旨，是从中外文化交流的历史长河中，选择那些最璀璨的明珠，通过讲故事的方式，介绍给学习汉语的外国学生和对中国文化感兴趣的外国读者。这些故事描述了中国与其他国家、民族在各个领域交流中的重要人物、事件和现象，使外国读者能够更深入地理解中国，理解中国文明，理解中国文明与其他各文明之间的密切关系，以及中国人和中国文明在这种交流过程中所做出的努力和贡献，并尽力彰显人类共同的精神追求与价值取向。

本书讲述的是中国宋代沉船“南海 I 号”的打捞、发掘过程，以及建设海上丝绸之路博物馆的故事。古代东西方之间不仅有陆上的丝绸之路，还有海上丝绸之路。“南海 I 号”是迄今为止发现的宋代海上沉船中年代最早、船体最大、保存最完整的远洋贸易商船，也是古代海上丝绸之路的重要见证。

はじめに

中国とその他の国や民族との文化交流はとても長く、変化に富んだ歴史を有しています。中国とその他の国とのあいだには、直接交流や間接的な交流、陸路によるものや海路によるもの、有形、無形など、さまざまな方法で行われています。このような経路をたどったさまざまな文化や経済、思想、人的交流は、秦や漢の時代にまでさかのぼることができます。それは今の社会にまで及んでいます。長きにわたるさまざまな交流は、中国とその他の国や民族間の理解を深め、人類の共同の財産（物質的なものや精神的なもの）を、さらに豊かにしてきました。

『中外文化交流物語 叢書』は、中国と外国の交流という長い歴史の流れの中での輝かしい出来事を選び、中国語学習者や中国文化に興味をもつ海外の読者に、物語形式で紹介することを目指しています。これらの物語は、中国とその他の国や民族が各分野での交流を行ってきた中での、重要な人物や事件、出来事を描いています。これらを読むことによって、海外の読者に、中国や中国文明を理解してもらい、中国文明がその他の文明とどれほど深くかかわっているか、中国人と中国文明が交流の歴史のなかで、どれほど努力し貢献してきたかを理解してもらい、また人類共通の精神的追求と価値観をできる限りはっきりとした形で表したいと思ってい

ます。

本書は、中国宋代の沈没船「南海I号」の引揚げと発掘過程及び海上シルクロード博物館の建設に関する内容について、詳しく紹介しています。かつて東洋と西洋の間には、陸路によるシルクロードのほかに、海上シルクロードも存在していました。「南海I号」は、現時点で発見された宋代沈没船のなかで、年代が最も古く、船体が最も大きい上に、保存状態が最も良好な遠洋貿易商船であり、古代海上シルクロードの存在を示す重要な物証でもあります。

目录 目次

1. 发现“南海 I 号”	2
2. 沉船文物，无价之宝	50
3. 宋代海上丝绸之路的繁荣	90
4. “水晶宫”：古船新家	132
1. 「南海 I 号」の発見	3
2. 国宝級の沈没船文物	51
3. 宋の時代における海上シルクロードの繁栄	91
4. 「水晶宮」：古代船の新しい家	133

1

发现“南海Ⅰ号”

意外发现古船

1987年初，供职于英国海洋探测打捞公司的罗伊·马丁先生，经香港从事海损理算工作的朋友介绍，来到中国交通部广州救捞局业务处，希望与中方合作打捞一艘沉没于下川岛附近海域的18世纪荷兰东印度公司商船“林斯堡号”。

这条沉船的资料，是英国海洋探测打捞公司1986年在荷



下川島海域

下川島の海域

「南海 I 号」の発見

1

ぐうぜん 偶然による古代船の発見

1987年初め、英国の海洋探査会社に勤めるロイ・マーティン氏が、香港で海上保険業に携わる知り合いの紹介を得て、中国交通部広州救撃局の事務局を訪ねてゆきました。その目的は、中国当局と協力して、下川島付近の海域で沈没した18世紀のオランダ東インド会社の商船「リムスバーグ号」を引き揚げる話し合いをするためでした。

この沈没した商船に関する資料は、英國の海洋探査会社が1986年にオランダ航海図書館で発見したものでした。そこには中国広東を紹介した雑誌があり、「リムスバーグ号」が1772年7月17日、インドから廣東に向けての航海中に南中国海で沈没したことなどが記載されていました。その商船の乗組員であった一等航海士や中国人船員等6名は、海面に浮かぶマストにしがみついて岸まで漂着し、その後どうにか広州まで辿り着いたそうです。この商船が沈没した地点は、下川島から14海里、閘坡から24海里のところでした。また、この資料の記載内容によると、商船は全長42mで、錫385.5t、白銀6箱、胡椒136tやカカオ、綿布、毛皮等の積み荷を載せていましたとのことでした。

兰航海图书馆发现的。那里有一本关于广东的杂志，杂志记录 1772 年 7 月 17 日“林斯堡号”从印度开往广东，途中在南海沉没，船上大副、中国引航员等六人抱住桅杆漂到岸边，辗转到了广州。这艘船沉没的地点距下川岛 14 海里，距闸坡 24 海里。资料还显示，该船长 42 米，船上装载有 385.5 吨锡锭、6 箱白银、136 吨胡椒以及可可、棉布、毛皮等货物。

与外国公司在中国沿海水域合作打捞古沉船，对于广州救捞局来说是第一次，这涉及国家文物、安全、环境保护和军事等方面的问题。时任交通部救捞业务处副处长、救捞工程师的张代吉走访了政府和军队的多个主管部门，最终获得批准。

接下来是艰苦的商务谈判。7 月初，双方达成合作协议，由张代吉和马丁分别代表中英双方签署，连带还有一份租船合同。协议的内容是由英方提供资金和各种探测仪器，租用救捞局的船和人。打捞上来的如果是文物，就无偿交还中国政府；如果是黄金、白银等，就按当时的市价卖给中国政府；如果是锡锭，则拍卖后与中国政府分成。

中英双方人员开始在阳江海域南鹏岛大帆石附近海面搜寻，找到几艘沉船的残骸，但都不是“林斯堡号”。8 月，打捞工作转到台山川山群岛海域进行。

川山群岛位于台山南面的广海湾海域，由上川岛、下川岛两个大岛以及其他一些小岛组成，当时属台山县管辖。那片海

広州救撈局にとって、中国沿海水域において外資系企業と協力して古代沈没船を引揚げることは、初めての経験であり、また、これは中国の文化遺産、安全保障、環境保護、軍事機密など各方面に関わってくる問題でもありました。当時の交通部救撈業務室副室長だった、エンジニア張代吉氏は、政府及び軍部のいくつもの主管部門を訪ね歩き、最終的に認可を得ることができました。

業務提携に関する商談については多少時間を費やしましたが、7月初め、中英双方がともに合意書の内容に同意するに至り、張代吉氏とマーティン氏がそれぞれ中国側と英国側を代表して合意書に調印しました。あわせて、船舶の租借に関する契約書も交わしました。その内容については、次の通りでした。1. 英国側が資金の出資及び各種探査・探測機器の提供をし、中国側（救撈局）が船舶と人員を提供する。2. 引揚げられたものが文化財であれば、中国政府に無償返還し、金銀などの場合は時価相場に基づき中国政府に売却、錫の場合は競売後に中国政府と利益を折半する。

中英双方による調査活動が、陽江海域にある南鵬島大帆石周辺で始まりました。この調査では沈没船の残骸をいくつか発見しましたが、いずれも「リムスバーグ号」のものではありませんでした。8月、調査海域を台山川山諸島周辺に移して、引き続き引揚げ作業を行いました。

川山諸島は、台山南部の広海湾内に位置し、上川島と下川島という二つの大きな島と、いくつかの小さな島々からなり、当時は台山県の管轄下にありました。この海域は、広東中部地域から西部地域へ向かう海上交通の主要航路上に位置し、かつては中国からインド洋、ペルシャ湾海域へと向かう海上シルクロード上の通

域处在广东中部通往西部的海上交通主航道上，也是古代中国通往印度洋、波斯湾海域的海上丝绸之路的必经之地。

明朝（1368—1644）初年，朝廷在广海设置广海卫，派兵驻守。广海卫与川岛隔海相望，守护着大片海域，是珠江口以西的海防重镇。在著名的《郑和航海图》中，宣德五年（1430年）郑和第七次下西洋的航线，就从上、下川山南面海域穿过。

16世纪以后，中国商人、东南亚商人和葡萄牙人、西班牙人、荷兰人经常在这片海域活动，从事贸易、走私，甚至海上抢掠，所以上川岛曾被称为“圣约翰岛”，还有用马来语称



台山县上川岛的海湾风光

台山县上川島の湾岸風景

過海路の一部にもなっていました。

明代（1368～1644年）初年、朝廷は広海に軍營を置き、駐留兵を派遣しました。対岸に上川島と下川島を望む広海軍營は、珠江口から西側海域の防衛の要所として、広範囲の海域を守衛していました。かの有名な『鄭和航海図』によると、宣徳5年（1430年）鄭和の第7回西洋航海の際、上川島と下川島の南側海域を航行したとされています。

16世紀になると、中国及び東南アジアの商人たちやポルトガル人、スペイン人、オランダ人が、この海域で交易や密輸、さらには略奪行為など様々な活動を行っていたため、上川島はかつて外国人から「セントジョーンランド」と呼ばれていたことがありました。またマレー語では、「交易の地」を意味する「Beneagá」



方濟各・沙勿略雕像

フランシスコ・ザビエルの彫像

呼的 Beneagá 或 Veneagó，意思是“市易之地”。在嘉靖年间（1522—1566）官方绘制的广东海防图中，上川岛、下川岛被标在明显的位置。

1552 年 8 月，第一个来华的天主教传教士、著名的耶稣会创始人之一方济各·沙勿略从日本乘船来到上川岛，准备在中国传教。据他写给教会的书信介绍，当时有许多中国商人从广州城来到这里，与葡萄牙人做生意。同年，沙勿略因病逝世，就葬在岛上。第二年 2 月，葡萄牙人将沙勿略的遗体连同棺木运往印度。1639 年，澳门教会在上川岛原墓地树立石碑，以中葡文刻写铭文“东方宗徒耶稣会士圣方济各·沙勿略曾葬



方济各·沙勿略墓园牌坊

フランシスコ・ザビエルの墓地にある装飾門

あるいは「Veneagó」と呼ばれることもありました。嘉靖年間（1522～1566年）に朝廷が作成した「廣東海防図」では、上川島と下川島が際立つように表記されています。

1552年8月、中国における初めてのカトリック教宣教師であり、またイエズス会創立者の一人でもあるフランシスコ・ザビエルが、中国で宣教活動を行うために、日本から船に乗り上川島に到着しました。ザビエルが教会に宛てた書簡によると、その当時、多くの中国人商人が広州から上川島にやってきて、ポルトガル人と商売をしていたとされています。同年、ザビエルは病死し本島に埋葬されましたが、翌年2月、ポルトガル人によってザビエル



上川島上の教堂

上川島上の礼拝堂